## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

10257230 A

(43) Date of publication of application: 25.09.98

(51) Int. CI

H04N 1/00

(21) Application number: 09067532

(71) Applicant:

RICOH CO LTD

(22) Date of filing: 06.03.97

(72) Inventor:

SUZUKI TAKAO

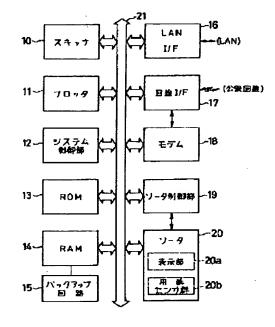
### (54) FACSIMILE ADAPTER DEVICE

### (57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To discriminate received originals for respective users by selecting a sorter bin corresponding to matched sort condition information and recording received picture information and receiving discharged paper through the use of the selected sorter bin.

SOLUTION: A sorter control part 19 controls the switching of the sorter bin of a sorter 20. A plotter 11 records received picture information and receives discharged paper with any bin among the ten selected bins. A system control part 12 reads a mail address corresponding to user ID corresponding to the selected bin from a corresponding table, sorts terminated picture information on the mail address which is read and transmits the electronic mail of effect that information is received (sorted/terminated) through a LAN interface 16 when the bin which is selected at present is a shared first bin. A user name corresponding to user ID is displayed on the display area of a display part 20a, which corresponds to the selected bin.

COPYRIGHT: (C)1998,JPO



(19)日本国特許庁(과)

# (12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-257230

(43)公開日 平成10年(1998)9月25日

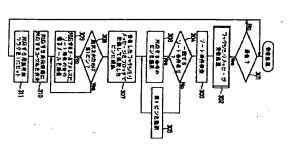
(51) Int. C1. H 0 4 N 1/00 8 0 1 識別記号 H 0 4 N **1**/8 108 L

(22)出題日 平成9年(1997)3月6日 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 (72)発明者 鈴木 孝夫 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 セリコー内 セリコー内 (74)代型人 弁理士 紋田 誠	平成9年(1997)3月6日 (72)発明者 (74)代理人	平成9年(1997)3月6日 (72)発明者 (74)代理人	(21)出願番号	<ul><li>糖查額求 未翻求 翻求項の数 5</li><li>特額平9-67532</li><li>(7</li></ul>	の数5 FD (71)出願人 000006747 株式会計1	(全11頁) 000008747 株式会計リコー
			22)出願日	平成9年(1997)3月6日	(72)発明者	株式会社リコー 東京都大田区中馬込1 鈴木 孝夫
弁理士 紋田	弁理士 紋田	弁理士 紋田				東京都大田区中馬込1丁目3番6号 社リコー内
					(74)代理人	贫田

# (54)【発明の名称】ファクシミリ装置

り装置を提供すること。 【標題】 ユーザ毎に受信原稿を分別できるファクシミ

たユーザ識別情報及びソート条件情報を、複数のソータ 求命令を受信した場合は、そのソート要求命令に付照し ユーザ識別情報及びソート条件情報が付随したソート要 を選択することを特徴とする。 照合し、一致したソート条件情報に対応するソータビン タビン割当情報記憶手段に記憶されたソート条件情報と タビン割当情報記憶手段に記憶し、受信した画像情報に **ピンのうちの未割当のもののいずれかに対応付けてソー** 付随して得られた送信元装置についての情報を前記ソー 【解決手段】 ネットワークを介した各端末装置からの



な構成のファクシミリ装置において、 れかにより受ける受信原稿分別手段を備える一方、ネッ されて排紙される用紙を複数のソータピンのうちのいき ークを介してそれらの指末接置と情報のやりとりが囚能 トワークにより他の端末装置と接続され、そのネットワ 【請求項1】 画像記録手段により受信画像情報が記録

のいずれかに対応付けて記憶するソータビン割当情報記 ることを特徴とするファクシミリ装置。 タピン選択手段により選択されたソータピンにより受け 受信原稿分別手段は、前記受信した画像情報が前記画像 ータヒンを選択するソータヒン選択手段とを備え、前記 件情報と照合し、一致したソート条件情報に対応するソ 18年段と、画像情報を受信したときに、その受信した画 を受信するソート要求命令受信手段と、そのソート要求 識別情報及びソート条件情報が付随したソート要求命令 **前記ネットワークを介した前記各端末装置からのユーサ** 記録手段により記録されて排紙される用紙を、前記ソー 前記ソータピン割当情報記憶手段に記憶されたソート条 俊情報に付随して得られた送信元装置についての情報を 件情報を、前記複数のソータビンのうちの未割当のもの ソート要求命令に付随したユーザ識別情報及びソート条 命令受信手段がソート要求命令を受信した場合は、その

信した画像情報をソートして受信した旨の電子メールを **から読み出して、その読み出したメールアドレスに、焰** とする額求項 1 記載のファクシミリ装置。 送信するソート着信通知手段とを更に備えたことを特徴 対応するメールアドレスを前記メールアドレス記憶手段 と一致したソート条件債報に対応するユーザ餓別債報に 画像情報に付随して得られた送信元装置についての情報 けて記憶したメールアドレス記憶手段と、前記受信した いてのユーザ識別磕骸とメールアドレスとを予め対応付 【請求項2】 前記ネットワークにおける各ユーザにつ

いてのユーザ識別情報とユーザ名とを予め対応付けて記 れぞれに対応した表示領域から構成される表示部と、前 とを更に備えたことを特徴とする請求項1または2のい タビンに対応する表示領域に表示するユーザ名表示手段 ユーザ名記憶手段から読み出して、前記表示部の各ソー 記ソータピン割当情報記憶手段に記憶された各ソータピ **嬉したユーザ名記憶手段と、前記複数のソータドンのそ** ずれなの記載のファクシミン装置。 ンに対応するユーザ餓別情報に対応するユーザ名を前記 【鯖求項3】 前記ネットワークにおける各ユーザにつ

とする請求項3記載のファクシミリ装置。 対応する表示領域にのみユーザ名を表示することを特徴 殴により用紙があることが検出されているソータビンに に備え、前記ユーザ名表示手段は、前記用紙有無検出手 低の有無を検出するソータピン別用紙有無検出手段を見 【翻水項4】 前記各ソータピンのそれぞれについて用

【鯖水項5】 前記ネットワークを介した前記各端末装

2

特開平10-257230

の記載のファクシミリ装置。 ことを特徴とする翻求項1、2、3または4のいずれか のソート状況通知要求命令受信手段がソート状況通知要 アドレスに送信するソート状況通知手段とを更に備えた 知要求命令に付題したユーザ鶴別情報に対応するメール 通知の電子メールを作成し、前記受信したソート状況通 求命令を受信した場合は、前記各ソータピンにおけるソ 命令を受信するソート状況通知要求命令受信手段と、 置からのユーザ識別情報が付照したソート状況適知要求 **ート状況を検索し、その検索結果に基力いてソート状況** 

# 【発明の詳細な説明】

情報のやりとりが可能な構成のファクシミリ装置に関す 続され、そのネットワークを介してそれらの端末装置と 段を備える一方、ネットワークにより他の端末装置と接 ータビンのうちのいずれかにより受ける受信原稿分別手 り受信画像情報が記録されて排紙される用紙を複数のソ 【発明の属する技術分野】本発明は、画像記録手段によ

## [0002]

20

ファクシミリ装置は既に知られている。 されて排紙される用紙を複数のソータヒンのうちのいず れかにより受ける受信原稿分別手段(ソータ)を備えた (0003)【従来の技術】画像記録手段により受信画像情報が記録

夕を使用している程度で、ユーザ毎に受信原稿を分別す 構成のファクシミリ装置においても同様であった。 があり、ネットワークにより他の娼末後個と嵌続された るなどの有効な目的では使用されていないという問題点 り、受信原稿を毎回の通信毎に分別するために前記ソー 置から受信する毎にソータビンを切り替えることによ 来のファクシミリ装置においては、画像情報を送信元装 **【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記**従

置を提供することを目的とする。 あり、ユーザ毎に受信原稿を分別できるファクシミリ装 【0004】本発明は係る専情に鑑みてなされたもので

## [0005]

జ 8 ソート条件情報を、前記複数のソータピンのうちの未割 により受信画像情報が記録されて排紙される用紙を複数 要求命令を受信するソート要求命令受信手段と、そのソ のユーザ識別情報及びソート条件情報が付題したソート おいて、前記ネットワークを介した前記各端末装置から 置と信報のやりとりが回能な構成のファクシミリ装置に と接続され、そのネットワークを介してそれらの増末装 別手段を備える一方、ネットワークにより他の猫末装置 のソータビンのうちのいずれかにより受ける受信原稿分 め、翻求項1記載のファクシミリ装置は、画像記録手段 は、そのソート要求命令に付随したユーザ識別情報及び 一ト要求命令受信手段がソート要求命令を受信した場合 「課題を解決するための手段】上記目的を達成するた

応するソータビンを選択するソータビン選択手段とを備 **信した画像情報に付随して得られた送信元装置について** 前記ソータピン選択手段により選択されたソータピンに 前記画像記録手段により記録されて排紙される用紙を、 え、前記受信原稿分別手段は、前記受信した画像情報が ソート条件情報と照合し、一致したソート条件情報に対 の情報を前記ソータビン割当情報記憶手段に記憶された 当情報記憶手段と、画像情報を受信したときに、その受 当のもののいずれかに対応付けて記憶するソータヒン割

より受けることを特徴とする。

信した旨の電子メールを送信するソート着信通知手段と たメールアドレスに、着信した画像情報をソートして受 信元装置についての情報と一致したソート条件情報に対 億手段と、前記受信した画像情報に付随して得られた送 アドレスとを予め対応付けて記憶したメールアドレス記 項 1 記載のファクシミリ装置において、前記ネットワー を更に備えたことを特徴とする。 メールアドレス記憶手段から読み出して、その読み出し 応するユーザ識別情報に対応するメールアドレスを前記 クにおける各ユーザについてのユーザ識別情報とメール 【0006】翻求項2記載のファクシミリ装置は、請求

項1または2のいずれかの記載のファクシミリ装置にお 対応する表示領域に表示するユーザ名表示手段とを更に 記憶手段から読み出して、前記表示部の各ソータヒンに するユーザ識別情報に対応するユーザ名を前記ユーザ名 ピン割当情報記憶手段に記憶された各ソータピンに対応 対応した表示領域から構成される表示部と、前記ソータ ーザ識別情報とユーザ名とを予め対応付けて記憶したユ いて、前記ネットワークにおける各ユーザについてのユ 備えたことを特徴とする。 ーザ名記憶手段と、前記複数のソータピンのそれぞれに 【0007】請求項3記載のファクシミリ装置は、請求

は、前記用紙有無検出手段により用紙があることが検出 されているソータビンに対応する表示領域にのみユーザ 別用紙有無換出手段を更に備え、前記ユーザ名表示手段 項3記載のファクシミリ装置において、前記各ソータビ 名を表示することを特徴とする。 ンのそれぞれについて用紙の有無を検出するソータアン 【0008】鯖求頃4記載のファクシミリ装置は、請求

アドレスに送信するソート状況通知手段とを更に備えた のソート状況通知要求命令受信手段がソート状況通知要 **装置において、前記ネットワークを介した前記各場末装** 項1、2、3または4のいずれかの記載のファクシミリ 知要求命令に付随したユーザ識別情報に対応するメール 求命令を受信した場合は、前記各ソータビンにおけるソ 命令を受信するソート状況通知要求命令受信手段と、そ 四からのユーザ識別情報が付随したソート状況通知要求 通知の電子メールを作成し、前記受信したソート状況通 一ト状況を検索し、その検索結果に基づいてソート状況 【0009】 請求項5記載のファクシミリ装置は、請求

> ことを特徴とする。 【発明の実施の形態】以下、添付図面を参照しながら、

本発明の実施の形態を詳細に説明する。 【0011】先ず、図1に、互いにLAN (ローカルエ

の形態に係るファクシミリ装置 1.と、他のコンピュータ 端末2及び3とを示す図である。 リアネットワーク) 4により接続された、本発明の実施

は、パンコンやワークワークステーションほのコンピュ ものであり、図示していないが、LAN4には、他のコ 3は、LAN4上のコンピュータ増末を代表的に示した 装置となるものである。なお、コンピュータ増末2及び れぞれ備えて構成されたもので、LAN4における娼末 ンピュータ増末が多数接続されているものとする。 ータ装置がLANインターフェース2aまたは3aをそ 【0012】 同図において、コンピュータ増末2及び3

よりLAN4に接続されている。 端末装置の1つとして、LANインターフェース16に 【0013】ファクシミリ装置1は、LAN4における

相互にデータの送受が行われる。 ビュータ端末2または3とファクシミリ装置1との間で 間でLAN4を介して相互にデータを送受したり、コン 【0014】この構成で、ロンピュータ娼末2と3との

りとりされるデータとしては、メールアドレスにより兒 先ユーザを指定した電子メール等が挙げられる。 【0015】コンピュータ増末2及び3間で従来からや

データやりとりすることで、ユーザ毎の受信原稿の分別 は、コンピュータ端末2または3と間で、本発明に係る 【0016】本実施の形態に係るファクシミリ装置1

【0017】図2に、ファクシミリ装置1のプロック構

なお、プロッタ11により受信画像情報が記録された用 紙は、図示しない用紙搬送機構により排紙される。 所定の解像度で読み取るためのものである。 プロッタ 1 い原稿搬送機構により搬送(副走査)される原稿画像を 1は、受信画像情報を記録出力するためのものである。 【0019】システム制御部12はファクシミリ装置1 【0018】同図において、スキャナ10は、図示しな

8 を構成する各部を制御するマイクロコンピュータであ 列を表示するために参照するフォントデータが格納され 種制御手順が格納されているものである。また、ROM る。ROM13は、システム制御部5により読み出され メールを作成したり、ソータ20の表示部20gに文字 るリードオンリメモリであり、システム制御部12の各 1 3には、システム制御部12が、後述するように電子

が格納されるものであり、後述するように、本発明に係 領域となるランダムアクセスメモリで、一時的なデータ 【0020】RAM14は、システム制御部12の作業

5

の記憶内容の消失を防ぐためのものである。 は、図示しない装置電源がオフの状態でも、記憶内容の 保持に十分な電圧をRAM14に供給して、RAM14 る対応テーブルも記憶される。パックアップ回路15

DTMF信号を発生したり、回線の極性反転を検出した されて排紙される用紙を受けるものである。 れかのピンで、プロッタ11により受信画像情報が記録 からの制御により選択された10個のピンのうちのいず タ20は、10ピンのソータであり、ソータ制御部19 の変調信号を復調して元の受信画像情報や制御信号を得 部17を介して公衆回線に出力する一方、公衆回線から **にいの切り替え等の制御を行うためのものである。ソー** るためのG (グループ) 3ファクシミリモデムである。 ム部18は、送信画像情報や筋御信号を変闘して網制御 プの閉結/解放を行ったりするためのものである。モデ り、殆信(リンギンク)を検出したり、回続の直流ルー モデム部18との接続制御動作の他、ダイヤルパルスや ものである。回線インターフェース17は、公衆回線と らのファクシミリ装置 1 宛てのデータを受信するための ように、LAN4にデータを送出する一方、LAN4か 【0021】LANインターフェース16は、前述した 【0022】ソータ制御部19は、ソータ20のソータ

【0023】また、ソータ20は、表示部20aと、用

備えている。また、それらのピンに対応した位置の表示 おいて、ファクシミリ装置1本体の用紙排出部に配置さ れて、用紙センサ群20bを構成している。 用紙の有無を検出する用紙センサが、各ピン毎に配設さ えている。また、図示していないが、各ピンについての 領域D1ないしD10より構成された表示部20gを備 れたソータ20は、B1ないしB10の10個のピンを 【0024】図3に、ソータ20の構成を示す。同図に

サとして適用できる。 それら公知な用紙センサを、各ピンにひいての用紙セン るとする、光学的な用紙センサが代表的なものであり、 ために当該受光素子により受光されなければ、用紙があ いために当該受光素子により受光されれば、用紙がな 置し、当該発光素子からの出射光が排紙された用紙がな を挟んで対向する位置に一対の発光素子と受光素子を配 に良く知られたものであり、例えば、、排紙された用紙 く、当該発光素子からの出射光が排紙された用紙がある

る一方、その表示内容を、必要に応じて消す。システム 示領域D1ないしD2に必要に応じた表示内容を表示す バス21は、上記各部がデータをやりとりするためのも 【0026】システム制御部12は、表示部20aの表

に、ソータ20のピンB1ないしB10にそれぞれ対応 するピン番号1ないし10と、ユーザID、ソート条

> $\odot$ 特隅平10-257230

無フラグは、随時変更される。 対応付けられるユーザID、ソート条件、及び、用紙有

データのフレームフォーマット例と、そのフレームフォ

紙センサ群20bを備えている。

【0025】用紙の有無を検出する用紙センサ自体は既

【0027】また、RAM14には、図4に示すよう

いる。なお、後述するように、ピン番号1ないし10に 件、及び、用紙有無フラグの対応テーブルが記憶されて

各ユーザの名前に対応している。なお、ユーザ名は、メ についての電子メールのアドレスであり、ユーザ名は、 の文字列「taro」を、その都度ユーザ名として取得 別するための情報であり、メールアドレスは、各ユーサ するようにすることも可能である。 るため、そのメールアドレスの先頭から文字「@」まで アドレスは、「taro@abcd.co.jp」であ である。つまり、ユーザIDが「1」に対応するメール ールアドレスのユーザログイン名で代用することも可能 ている。ユーザ I Dは、L A N 4 における各ユーザを讃 ルアドレス及びユーザ名の対応テーブルが予め記憶され [0028]また、RAM15には、ユーザID、メー

び、フレームチェックシーケンスFCSにより構成され 信する本発明に係るコマンドについて示す。 ス、送信元アドレス、送信データ長し、送信データ、及 ーマットの送信データとして、ファクシミリ装置1が受 【0030】同図において、フレーAPは、宛先アドレ

【0029】図6に、LAN4上でやりとりされる送信

る、ソート要求解除コマンドD2の法値データは、ソー る、ソート要求コマンドD1の送信データは、ソート要 ールドとなの森成されてこる。 ト要求解除の旨を示すフィールドと、ユーザIDのフィ と、ソート条件のフィールドとから構成されている。 **求の旨を示すフィールドと、ユーザIDのフィールド** 【0031】また、本発明に係るコマンドのひとつであ 【0032】また、本発明に係るコマンドのひとつであ

Dのフィールドとから構成されている。 ソート状況通知要求の旨を示すフィールドと、ユーザI る、ソート状況通知要求コマンドD3の送信データは、 【0033】また、本発明に係るコマンドのひとつであ

ヨンソフトウェアを稼働させておく。ソート要求解除コ おいては、各ユーザにより、ソート要求の指示入力がな 出される。そのために、ロンピュータ端末2または3に マンドD2、及び、ソート状況通知要求コマンドD3に スとするフレームに乗せて送出するためのアプリケーシ されると、併せて入力されたユーザIDと、ソート条件 ついても回接である。 シミリ装置 1のLAN 4 におけるアドレスを宛先アドレ を付加したソート要求コマンドD1を生成して、ファク ーサの操作により、ロンピュータ編末2または3から送 【0034】それら各コマンドD1、D2、D3は、ユ

5 1に対して、ソート要求ロマンドD1、ソート要求解除 末2または3からの入力操作により、ファクシミリ装置 【0035】これにより、名ユーがは、コンピュータ塩

コマンドD2、または、ソート状況通知要求コマンドD

ける各種処理手順について、順に説明する。 【0037】先ず、ソータ割り当て処理手順について図 【0036】以上の構成での、ファクシミリ後間1にお

たデータがソート要求コマンドD1であるかを料断し 夕を受信した場合(判断101のYes)、その受信し タの受信を監視する(判断101のNoループ)。デー ANインターフェース 1 6 を介しての自装置宛てのデー 【0038】同図において、システム制御部 1 2 は、L

の処理を行い(処理103)、判断101に戻る。 (判断102のNo)は、受信したデータに対応する他 (判断102)、ソート要求コマンドD1ではない場合

対応付けて記憶される。これにより、ヒン番号5のヒン D1に付随したユーザID (この場合「7」)と、ソー が、空いていたとすると、受信したソート要求コマンド れたことになる。処理104の後は、判断101に戻 ユーザ名は「中山」であることがわかる)に割り当てら B5ガユーザIDが「7」のユーザ(図5を参照すると には、図4に示す対応テーブルにおいて、ヒン番号5 102のYes) は、空きのピン番号にユーザIDとソ ト条件(この場合「ソート条件7」)が、ヒン番号5に 一ト条件を対応付けて記憶する(処理104)。 具体的 【0039】ソート要求コマンドD1である場合(判断

て図7を参照して説明する。 【0040】次に、ソータ割り当て解除処理手順につい

い場合 (判断202のNo) は、受信したデータに対応 たデータがソート要求解除コマンドD2であるかを判断 タの受信を監視する(判断201のNoループ)。デー ANインターフェース16を介しての自装置宛てのデー する他の処理を行い(処理203)、判断201に戻 し(判断202)、ソート要求解除コマンドD2ではな 夕を受信した場合(判断201のYes)、その受信し 【0041】 同図において、システム制御部12は、L

条件4)に対応付けられていたとすると、受信したソー 解放する(処理204)。 具体的には、図4に示す対応 れ、以後ピン番号6は、図7に示したソータ割り当て処 合「4」であるとする) に対応するヒン番号のが解放さ D(例えば、「4」)及びソート条件(例えば、ソート デーブルだおいて、ピン権争6が、いずれかのユーザ1 マンドD2に付随するユーザIDに対応するピン番号を る。処理204の後は、判断201に戻る。 理において割り当ての対象となる、空きのピン番号とな ト要求解除コマンドD2に付題したユーザID(この場 【0042】ソート要求解除コマンドD2である場合 (判断202のYes) は、受信したソート要求解除コ

【0043】このように、各ユーザからの指示に応じて 5

> 2または3から送出されるソート要求解除コマンドに応 か、または、空きとなる。 ユーザのユーザID及びソート条件に対応付けられる で、図4に示すように、各ピン番号が、それぞれ特定の じて図8に示したソータ割り当て解除処理を行うこと **う一方、各ューザからの指示に応じてコンピュータ端末** コマンドに応じて図7に示したソータ割り当て処理を行

シミリメッセージ (画像情報) の受信処理手順につい 【0044】次に、ファクシミリ装置1におけるファク て、図9を参照して説明する。

祭対象情報として、ソート条件の検索を行う (処理 3 0 ージに付随して受信する送信元装置についての情報を検 して、処理302において受信したファクシミリメッセ リメッセージを受信してRAM14に一時蓄積する。そ メッセージ受信処理(処理302)を行い、ファクシミ 着信した場合(判断301のYes)は、ファクシミリ アクシミリ通信の着信を監視し(判断301のNo)、 【0045】 同図において、システム制御部12は、フ

条件として指定することで、処理303における検索に 制御信号により通知される送信元名称や閉域接続 I D 等 であるかをファクシミリ装置 1 に判断させることができ より、着陌したファクシミリメッセージが自分宛のもの ての上記各種情報を、ソート要求コマンドDIのソート シミリメッセージを送信するであろう送信元装置につい の各種情報が挙げられる。各ユーザは、自分宛にファク り通知される送信元装置のファクシミリ番号や、独自の て受信する送信元装置についての情報としては、ゲルー ブ3ファクシミリにおける送信端末識別信号TSIによ 【0046】受信したファクシミリメッセージに付随し

るソート条件に対応する番号のピンを選択する(処理3 条件が有る場合 (判断304のYes) は、その一致す **第1ピンB1を選択し(処理305)、一致するソート** 4)、ない場合(判断304のNo)は、ヒン番号1の 報と一致するソート条件が有るかを調べ(判断30 す対応テープルの各ソート条件の中に、前記検索対象情 【0047】つまり、システム制御部12は、図4に示

対応するとンに切り替える。 れ、ソータ倒御部19はその通知に応じてソータ20の によるピンの選択結果は、ソータ制御部19に通知さ ミリメッセージだ付随する送信元装置についての情報 06)。一致するソート条件がない場合に選択される第 が、いずれのユーザの指定したソート条件にも一致しな わば各ユーザが共用するピンであり、受信したファクシ うにするためのものである。なお、システム制御部12 い場合でも、少なくとも記録された用紙が排紙されるよ ト要求コマンドによるソータ割当の時に除外される、い 1 ピンB 1は、図4の対応テーブルに示すように、ソー

コンピュータ増末2または3から送出されるソート要求

たピンに排紙する(処理307)。これにより、特定の 録された用紙がソートされることになり、受信原稿をユ ることになる。したがって、ファクシミリ装置 1 にソー が、当該特定のユーザに割り当てられたアンに排紙され M14から読み出してプロッタ11で記録して、選択し 択された上で、受信したファクシミリメッセージをRA 一ザ毎に分別することができる。 が割り当てられている各ユーザ毎に、受信画像情報が記 ト要求コマンドD1を発行することで、いずれかのピン ユーザが指定したソート条件に一致する受信画像情報

ルをLANインターフェース16を介して送信する (処 **情報をソートして受信(ソート着信)した旨の電子メー** 式と変わるところはなく、既知の電子メール転送手順を 夕端末1及び2間でやりとりする通常の電子メールの形 特定できないため、何もしないで、処理310に処理を 場合 (判断308のYes) は、離気に着信したものか 着信していることを知ることができる。第1ピンである で、自分宛のファクシミリメッセージが、ソートされて **翅309)。ユーザは、その電子メールを参照すること** は、選択されているヒンに対応するユーザIDに対応す れているピンが、共用の第1ピンであるかを判断し(判 または2鬼に送信する電子メールの形式は、コンピュー 移す。なお、ファクシミリ装置1がコンピュータ端末1 して、その読み出したメールアドレスに、着信した画像 るメールアドレスを図5に示す対応テーブルから読み出 断308)、第1ピンでない場合 (判断308のNo) 【0049】次に、システム制御部12は、現在選択さ

の表示領域に、選択されているピンに対応するユーザI い受信原稿が有ることが一目瞭然に分かる。 は、共用のピンであるため、第1ピンが選択されている る場合、「太郎」さん宛ての受信原稿は、ピンB2に抹 により、自分兒のファクシミリメッセージが、ソートさ み出して表示する。これにより、自分宛ての電子メール において、選択されているピンに対応する表示部20a は、「共有」という固定的な文字列が、広い意味でのコ 場合は、図3に示すように、対応する表示領域D1に 紙されていることが一目瞭然に分かる。なお、第1ピン り、図3において、表示領域D2に太郎と表示されてい 分宛て受信原稿をピンから取り出すことができる。つま 領域に対応するヒンを容易に特定でき、迷ろことなく自 場所に行ったときに、自分のユーザ名が表示された表示 れて着信していることを知って、ファクシミリ装置1の Dに対応するユーザ名を図5に示す対応テーブルから読 **ーサ名として表示される。これにより、離宛が分からな** 【0050】また、システム制御部12は、処理310

す対応テーブルにおいて、選択されているピンに対応す 【0051】最後に、システム制御部12は、図4に示

2

特開平10-257230

る用紙有無フラグを1にセットして(処理311)、料

ッセージが記録されて排紙される用紙を受けるヒンが選

【0048】このようにして、受信したファクシミリメ

10を参照して説明する。 【0052】次に、用紙有無確認処理手順について、図

処理405に処理を移し、無い場合(判断402のN の)、判断402に戻る。変数kが10を越えていれば 05)、変数kが10以下であれば(判断406のN 対応するフラグ)を0にリセットする(処理404)。 いて、対応する用紙有無フラグ(現在は、ピン番号1に 示を消し(処理403)、図4に示す対応テーブルにお o)は、表示領域D(k)(現在は表示領域D1)の表 の対応するセンサの検出結果を読み出すことで判断する はピンB1)に用紙が有るかを、用紙センサ群20b中 数kに1を代入し (処理401) 、ピンB (k) (現在 【0054】そして変数kをインクリメントし(処理4 【0053】同図において、システム制御部12は、変 (判断406のYes)、判断401に戻る。 (判断402)。有る場合 (判断402のYes) は、

23 の各ドンにしいて、用紙の有無が常時確認され、用紙が **装置についての情報とソート条件が一致して、その一致** 対応するユーザ名が表示される場合である。 したソート条件に対応するピンに対応する表示領域に、 は図9に示した受信処理手順において、受信した送信元 が消される。一方、ユーザ名が表示領域に表示されるの ないピンについては、対応する表示領域のユーザ名表示 [0055] これにより、ピンB1からピンB10まで

【0056】したかって、対応する表示領域にユーザ名

合と比較すると、ユーザにより受信原稿が持ち去られて れてい間中当該ユーザのユーザ名がずっと表示される場 が表示されているピン上に排紙されてある受信原稿が、 フラグが1のピン (ピン番号1、2及び4) に対応する 当てられている場合でも、図3に示すように、用紙有無 あるのかが一目眼然にわかる利点がある。例えば、名と ために離宛ての受信原稿がまだピン上に残されたままで いないピンのみについて対応するユーザ名が表示される **応する表示領域に、当該アンが当該ユーザに割り当てら** る。そのため、特定のユーザに割り当てられたピンに対 ユーザにより持ち去られると、ユーザ名の表示が消え ンが、図4に示す対応テープルのように各ユーザに割り

ることで自分に割り当てられたピンを特定して自分宛の 較すれば、各ピンに排紙された受信原稿を1つずつ関へ 瞭然に分かり、まったくユーザ名を表示しない場合と比 場合たも、アのアンダ無に割り当れられているダダー目 関係無く、当該ユーザのユーザ名を表示する構成とした **ピンに対応する表示領域に、当該ピン上の用紙の有無に** 【0057】もっとも、特定のユーザに割り当てられた

用のピンに、受信原稿が残されていることが、容易に確 **表示領域にのみユーザ名を表示することで、今、「共** 

用」のピンと、「太郎」さん用のピンと、「二郎」さん

3 特開平10-257230

受信原稿をさがすような手間が省ける利点はある。 11を参照して説明する。 【0058】次に、ソート状況通知処理手順について図

たデータがソート状況通知要求コマンドD 3 であるかを 夕を受信した場合(判断501のYes)、その受信し タの受信を監視する(判断501のNoループ)。デー タに対応する他の処理を行い(処理503)、判断50 3ではない場合 (判断502のNo) は、受信したデー 判断し(判断502)、ソート状況通知要求コマンドD ANインターフェース 16を介しての自装置宛てのデー 【0059】 同図において、システム制御部12は、L

に、「作成したソート状況通知面子メールをLANインタ 受償したソート状況通知要求コマンドD 3に付随するユ 況通知電子メールを作成する(処理505)。そして、 応テープルを検索することで、ソータ20のソート状況 ーザIDに対応するメールアドレスを図5に示す対応テ を検索し(処理504)、その検索結果から、ソート状 合(判断502のYes)は、図4及び図5に示す各対 506の後は、判断501に戻る。 ーフェース16を介して送信する (処理506)。 処理 【0060】ソート状況通知要求コマンドD3である場 ・プルから読み出して、その読み出したメールアドレス 20

ユーザは、コンピュータ端末2または3を操作して、ソ **状況通知電子メールの内容例を示す。同図において、各** ミリ装置 1のところまでわざわざ行って確認することな ソート状況も含めたソータ20のソート状況を知りたい ピンの番号1ないし10に対応して、用紙有無フラグが く、電子メールにより容易に知ることができる。 ート状況通知要求コマンドを発行することで、ファクシ [0062] これにより、自分以外のユーザについての 1 であるピンに対応するユーザ名が記載されている。 【0061】図12に、処理506で送信されるソート

限らず、受信するファクシミリメッセージに付随して、 は、公衆回線を介してG3ファクシミリ通信を行うファ の情報が得られるファクシミリ装置に対してであれば、 クシミリ装置に本発明を適用したか、本発明は、それに 同様に適用可能なものである。 ソート条件となり得る、送信元装置を識別できる何らか 【0063】なお、以上説明した実施の形態において

より、画像情報を受信したときにその受信した画像情報 随したソート要求命令を受信した場合は、その受信した 対応付けて記憶される一方、前記ソータビン選択手段に 記複数のソータビンのうちの未割当のもののいずれかに 件情報が、前記ソータビン割当情報記憶手段により、前 端末装置からのユーザ識別情報及びソート条件情報が付 ソート要求命令に付随したユーザ識別情報及びソート条 ト要求命令受信手段が前記ネットワークを介した前記名 【発明の効果】請求項1に係る発明によれば、前記ソー

> 指定や、自分宛ての受信原稿用のソータビンを割り当て た、わざわざファクシミリ装置のところまで行く必要が てほしいという、ユーザ毎のソート要求がネットワーク **ピンにソートしたいかという、ユーザ毎のソート条件の** た、 どの送信元装置から受信した原稿を自分用のソータ め、受信原稿をユーザ毎に分別することができる。ま 像記録手段により記録されて排紙される用紙を受けるた れたソータビンにより、前記受信した画像情報が前記画 **ビンが選択され、前記受信原稿分別手段は、その選択さ** と照合され、一致したソート条件情報に対応するソータ **ータビン割当情報記憶手段に記憶されたソート条件情報** に付随して得られた送信元装置についての情報が前記り 上の各端末装置から行えるため、操作が容易であり、ま

の読み出されたメールアドレスに、着信した画像情報を あることを、ファクシミリ装置の所に行くことなく知る レスが前記メールアドレス記憶手段から読み出され、そ 件情報に対応するユーザ識別情報に対応するメールアド 得られた送信元装置についての情報と一致したソート条 着信通知手段により、前記受信した画像情報に付随して 宛の受信原稿が自分用に割り当てられたソータビン上に ユーザは、その属子メールを参照することにより、自分 ソートして受信した旨の電子メールが送信されるため、 【0065】 鯖水頃2に係る発明によれば、前記ソート ことができるという効果が得られる。

容易に特定できる利点がある。 行ったユーザが、自分用に割り当てられたソータビンを ある自分宛の受信原稿を取りにファクシミリ装置の所に 示されるため、自分用に割り当てられたソータピン上に て、前配表示部の各ソータピンに対応する表示領域に表 応するユーザ名が前記ユーザ名記憶手段から読み出され 記憶された各ソータビンに対応するユーザ識別情報に対 名表示手段により、前記ソータピン割当情報記憶手段に [0066] 請求項3に係る発明によれば、前記ユーサ

と思い、ファクシミリ装置の所に行ったユーザが、自分 かを容易に確認できるできる利点がある。 ソータピン上に、自分宛の受信原稿があるかも知れない のみユーザ名を表示するため、自分用に割り当てられた 用に割り当てられたソータビンに受信原稿があるかない ことが検出されているソータヒンに対応する表示領域に 名表示手段は、前記用紙有無検出手段により用紙がある 【0067】鯖水頃4に係る発明によれば、前記ユーサ

**ザは、自分用に割り当てられたソータビンについてのソ** に送信するソート状況通知手段を備えているため、ユー 令に付随したユーザ識別情報に対応するメールアドレス 子メールを作成し、前記受信したソート状況通知要求命 を検索し、その検索結果に基力いてソート状況通知の間 受信した場合は、前記各ソータピンにおけるソート状況 **状況通知要求命令受信手段がソート状況通知要求命令を** 【0068】類求項5に係る発明によれば、前記ソート

ន

【図面の簡単な説明】

の形態に係るファクシミリ被闘と、他のコンドュータ指

プロック構成を示す図である。 【図2】本発明の実施の形態に係るファクシミリ装置の

ソータの構成を示す図である。 【図3】本発明の実施の形態に係るファクシミリ装置の

ルアドレスとユーザ名を示す図である。 【図5】各ユーサIDと対応付けられて記憶されたメー ID、ソート条件及び用紙有無フラグを示す図である。

の形態に係るファクシミリ装置により与えられる、本発 明に特有の命令のフレーム構成を示す図である。

おけるソータ割り当て処理手順を示すフローチャートで 【図7】本発明の実施の形態に係るファクシミリ装置に

おけるソータ割り当て解除処理手順を示すフローチャー 【図8】本発明の実施の形態に係るファクシミリ装置に

おけるファクシミリ画像情報受信処理手順を示すフロー チャートである。

における用紙有無確認処理手順を示すフローチャートで 【図10】本発明の実施の影想に係るファクシミリ装置 タビンについてのソート状況をも知ることができる利点 **ート状況だけでなく、他のユーザに割り当てられたソー** 

末とを示す図である。 【図1】互いにLANにより接続された、本発明の実施

【図4】各ピン番号と対応付けられて記憶されるユーサ

【図6】LANを介して他の端末装置から本発明の実施

【図9】本発明の実施の形態に係るファクシミリ装置に

8

特開平10-257230

におけるソート状況通知処理手順を示すフローチャート 【図11】本発明の実施の形態に係るファクシミリ装置

【図12】ソート伏況通知メールの内容興を示す図であ

【符号の説明】

2、3 ロンビュータ塩末 ファクシミリ装置

2a、3a LANインターフェース

10 スキャナ プロッタ

5

12 システム制御部

13 ROM

5 バックアップ回路 LANインターフェース

14

RAM

7 回復インターフェース

モデム

19 ソータ制御部

20 20 ソータ

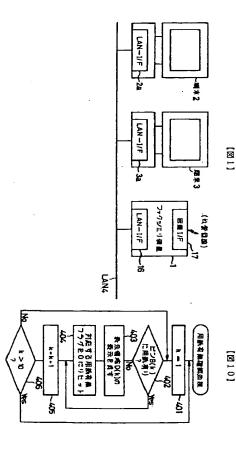
20 a 表示部

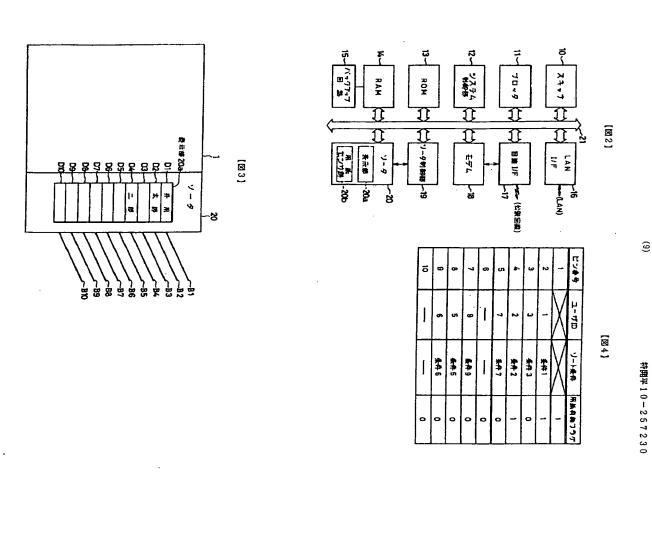
20b 用剤センサ群

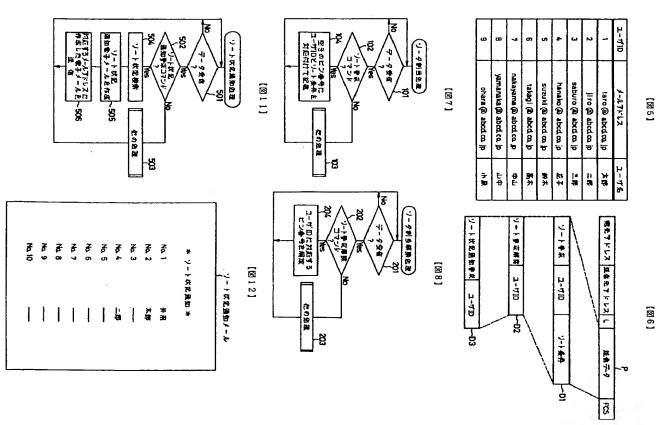
D1, D2, D3, D4, D5, D6, D7, D8, D 9、B10 ピン B1, B2, B3, B4, B5, B6, B7, B8, B

D 1 ソート要求コマンド用の送信データ 9、D10 表示領域 P フレームフォーマット

မ D3 ソート状況通知要求コマンド用の送信データ D2 ソート要求解除コマンド用の送信データ







(10)

特開平10-257230



